



導入効果の事例 食料品メーカー様の概要

従業員数 500名以上

利用製品 **i-FILTER** Ver.10

「i-FILTER」導入後に、潜伏していた仮想通貨マルウェアの挙動を発見

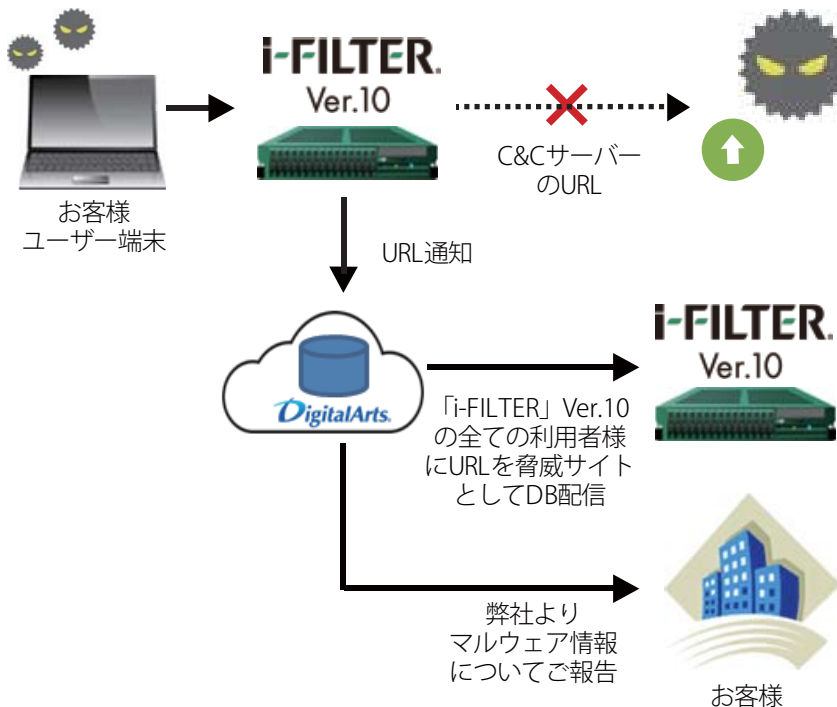
食料品メーカー様では「i-FILTER」Ver.10のリリース後に、「i-FILTER」Ver.9から無償で最新版へバージョンアップできるため、バージョンアップを実施いただきました。

「i-FILTER」Ver.10導入後、弊社のクラウド上のDBには、お客様から『カテゴリ外』のURLが定期的に通知され、マルウェアに感染している可能性が見られました。通知されたURLは『カテゴリ外』のため、通信はブロックされていましたが、そのURLを弊社で確認したところ、仮想通貨のマイニング処理に利用される通信のURLであることが発覚。

「i-FILTER」Ver.10導入前に仮想通貨マルウェアに感染していた可能性が高いため、弊社からお客様に連絡し、すぐにアクセスログから端末を特定して、当該の端末を隔離していただきました。その後、端末からマルウェアを除去し、通常運用に戻りました。

また、「i-FILTER」Ver.10の全ての利用者様にそのURLを『脅威サイト』としてデータベース配信を当日中に完了しました。

食料品メーカー様 導入効果の事例



■本書は、2018年8月現在の情報に基づいて作成しております。(※記載内容は予告無く変更される場合があります。) ■本書は、弊社「i-FILTER」、「m-FILTER」および関連製品の導入検討のためにのみご利用いただき、他の目的のためには使用しないようご注意ください。
■デジタルアーツ、DIGITAL ARTS、i-FILTER、m-FILTER、D-SPAはデジタルアーツ株式会社の登録商標です。FinalCodeはデジタルアーツグループの登録商標です。■その他、本書に記載されている各社の社名、製品名、サービス名およびロゴ等は、各社の商標または登録商標です。